

クマンドウ デジタルアライブ
イベント出展者を公募します

(公財)ふくい産業支援センターでは、10月8日(木)から10日(土)の3日間、DX イベント「クマンドウ デジタルアライブ」を実施いたします。そこで当イベントの期間中、デジタルやDXに関連したイベントを実施する企業や団体を募集いたしますので、広報方よろしくお願いいたします。

記

1. クマンドウ デジタルアライブとは

開催時期	令和8年10月8日(木)～10日(土)
場所	福井県産業情報センタービル内の各会場・スペース (坂井市丸岡町熊堂 3-7-1-16)
クマンドウ デジタルアライブとは	IT関係の知識やノウハウ、人材、支援機能が集積している熊堂エリアからデジタル化の進展で変わる社会の現状や将来像、DXの必要性などの情報発信していくイベントです。
開催概要	デジタル化に関するセミナーや講演会、ワークショップ、体験会など30以上のイベントを実施予定です。 10月8日(木)・9日(金)「ビジネス SIDE」 経営者や業務としてITを活用される方がビジネスに役立つデジタル技術を学べる場を提供します。 10月10日(土)「おもしろ SIDE」 親子で参加される方に、楽しくデジタル技術に触れられるイベントを開催します。

2. イベント主催者公募について

公募する内容	支援センターが企画するイベントとは別に、貸し出し可能な会場において、デジタル化やDXに関するイベントを企画開催していただける方を募集します。※個人・法人を問いません。学生や起業をお考えの方も可。
特典	① 県産業情報センタービルのマルチホールやイベントスペースを無料で使用できます。 ② 特設ホームページや情報誌「F-ACT」、県内全域へのチラシなどでイベントを広く周知するため集客が見込めます。 ③ 同期間、同会場で実施するため、来場者の相乗効果が期待できます。
応募方法	別添のチラシ裏面やセンターホームページ内の実施申込書を記載して送付
応募締切	第1次公募：令和7年7月6日(月) 必着 第2次公募：令和7年7月30日(木) 必着 ※会場の状況や開催趣旨を確認後、決定します。

■本件に関するお問い合わせ先■

公益財団法人 ふくい産業支援センター One to One サービス推進部 担当 長谷川・山田
電話:0776-67-7425 / e-mail:kouhou-g@fisc.jp

参考 【クマンドウ デジタルアライブの詳細】

【1】開催目的

福井県産業情報センター（運営：（公財）ふくい産業支援センター）では、所在地の丸岡町熊堂にちなんで9月10日を「KUMANDO（くまんどう）の日」とし、デジタル技術の活用やIT人材育成をテーマとしたセミナー等を集中的に実施するイベント「KUMANDO WEEK」を、2016年から継続開催してきました。

2年前からは会場となる福井県産業情報センターが30周年を迎えたことから、名称を「クマンドウ デジタルアライブ」と改め、周辺のソフトパークふくい協同組合ほか多数の企業団体等の協力を得て開催します。

福井県産業情報センタービルは、福井県産業の高度化、高付加価値化の促進に必要な情報サービス、情報産業で活躍する人材や企業の育成・支援を目的に、平成6年度に福井県が設置。パソコン実習室や会議室、ホールなど情報化に活用できる貸し施設やITベンチャー育成のための貸しオフィスなどがあります。公益財団法人ふくい産業支援センターが指定管理者の指定を受けて運営管理しています。

【2】概要

[名称] クマンドウ デジタルアライブ2026

KUMANDO DIGITAL ALIVE FESTIVAL

[会期] 令和8年10月8日（木）～10日（土）の3日間

前半・平日開催 企業・一般向け：経営者やDX推進担当従業員

およびDXに興味がある方を想定

後半・土曜開催 子ども向け：親子の参加を想定

[会場] 福井県産業情報センター内（エントランスロビー、マルチホール、会議室等）

[主な行事] デジタルやDXに関連した20以上のセミナー・講演会やワークショップ、体験会などを開催予定

- ◆デジタルを学ぶ講演会・セミナー
- ◆情報セキュリティやプログラミングを学ぶワークショップ
- ◆動画編集やSNS活用の知識を修得できる研修会
- ◆生成AIやXRを体感できる体験コーナー
- ◆eスポーツやロボットなどデジタルで遊ぶ催し
- ◆その他、キッチンカーなど

※参考 昨年度の概要 <https://www.fisc.jp/kumadigifes/archive/2025/>
(クマンドウ デジタルアライブ2025)



[参加費] 無料 ※どなたでもご参加いただけます。

[集客目標] 2,000人（3日間） 《昨年度 2,688人（4日間）》

[主催] 公益財団法人ふくい産業支援センター

[後援] 福井県、ソフトパークふくい協同組合、（一社）福井県情報システム工業会を予定

【3】今後の予定

6月下旬 専用ホームページ開設（第1弾イベント情報公開）予定

※以降、決定したイベントを逐次発信していきます。



「コマンドウ デジタルライブ 2026」 を一緒につくりませんか？

～ 期間中のイベント出展者を募集します ～

「デジタルを学ぶ！デジタルで遊ぶ！」をテーマに開催するコマンドウデジタルライブの開催に合わせて、福井県産業情報センターでデジタル関連のイベントを実施してくださる方を募集します。（個人・法人を問いません。学生や起業をお考えの方も可）

イベント開催を通じて、福井県のデジタル化推進を一緒に後押ししましょう！！

- | | | |
|---------------|---|--|
| イベント例
(一例) | ・ 仕事や生活に役立つアプリ体験会
・ AI画像生成ワークショップ
・ デジタルアート体験
など、デジタル活用やDXに関する内容なら何でもOKです。 | ・ 上手なテレワーク実施セミナー
・ 自社のDX体験事例発表
・ 親子プログラミング体験 |
|---------------|---|--|

- 特典**
- ① 会場が無料で使用できます。各種会議室（定員15～30人）からマルチホール（最大300人収容）、エントランスロビーなど、イベント内容に応じた施設を貸与します。※会場使用料以外のイベント開催に係る費用は、主催者自身でご負担ください。
 - ② 特設ホームページや情報誌、県内全域へのチラシ配布などで開催を広く周知し、貴イベントの集客をサポートします。
 - ③ 他イベントとの相乗効果で、デジタル化に興味がある来場者が期待できます。

応募方法 裏面をご覧ください。

応募締切 [一次] 令和8年7月6日（月） [二次] 令和8年7月30日（木） 必着

- 留意事項**
- ・ 希望日時や希望会場、開催趣旨等に基づく審査があります。
 - ・ 主体的な広報は申込者が行ってください。集客を確約するものではありません。
 - ・ 営利目的や単なる製品・アイデア発表を目的としたイベントは対象外とします。
 - ・ その他の留意事項は裏面の申込書をご確認ください。

コマンドウ デジタルライブとは

IT関係の知識やノウハウ、人材、支援機能が集積している丸岡町熊堂エリアから、デジタル化の進展で変わる社会の現状や将来像、DXの必要性などの情報発信していくイベントです。

開催時期

令和8年10月8日（木）～10日（土） ※8日は基調講演のみ

会場

福井県産業情報センタービル内の各会場・スペース
（坂井市丸岡町熊堂3-7-1-16 福井県立大学西隣）

概要

デジタルを学ぶ！デジタルで遊ぶ！をテーマとした20以上のイベントを開催予定（参加無料）

来場目標

2,000名（3日間計）

※参考：2025 来場者数 2,688名（昨年は4日間）

昨年の開催概要を
ご覧いただけます。



【お問合せ・お申込み】



公益財団法人 ふくい産業支援センター

※福井県の企業支援を行う公的機関です。

電話：0776-67-7425

E-mail：kouhou-g@fisc.jp

クマンドウ デジタルアライブ 2026 イベント実施申込書

申込日 年 月 日

公益財団法人ふくい産業支援センター
理事長 白崎 淳 様

お申込みにあたって、下記に必要事項をご記入ください。

イベント名称
(仮称でも可)

※イベント申込みを行う企業・団体の情報をご記入ください。

企業名/団体名

ご住所

TEL / FAX

E-mail

ご担当者(役職・氏名)

希望するイベント実施日時

月 日 AM・PM

想定される参加者数

人

希望借用備品

(空欄に借用数を記載してください)

プロジェクター

スクリーン

机

椅子

マイク

ホワイトボード

その他

()

実施概要

(資料を添付してください)

イベント主催者の業種等

【留意事項】

- ◆イベントスペースの申込みに合わせて、開催目的や対象など詳細な企画書又は実施概要書をご提出ください。
- ◆申請にあたり申請者のプロフィール(会社概要等)をご提出ください。
- ◆実施にあたり審査があります。審査により企画内容の変更を依頼することや、使用の許諾が出来ない場合があります。
- ◆イベント実施日および時間については、他のイベントの重複や会場施設の空き状況を考慮して調整しますので、ご希望の日時に沿えないことがあります。
- ◆使用できるイベント会場は想定される来場者数やイベント内容を鑑み、当支援センターが指定します。
- ◆借用できる備品については数量に限りがあるため、必ずしも希望数すべてをお貸しできるとは限りません。
- ◆営利目的や単なる事業者の製品・アイデア発表での応募はできません。
- ◆主体的な広報は申込者が行ってください。集客を確約するものではありません。
- ◆使用中(前後の搬出入含む)に発生した、人的・物的損害に対する賠償責任は、すべてイベント主催者側に帰属します。また、悪天候等、災害や警報によるイベントの中止をお願いすることがあります。その為に生じた損害は賠償いたしません。